

令和6年度

国の施策並びに予算に関する提案・要望  
(港湾・海岸関連)

令和5年7月

大 阪 港 湾 局

## 目 次

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 1. 2025 年日本国際博覧会の成功に向けた取り組みの推進…… | 1 |
| 2. 阪神港をはじめとする大阪湾諸港の機能強化……        | 2 |
| 3. 安全・安心を支えるまちづくり……              | 3 |
| 【個別要望事項】 ……                      | 4 |

※要望文中の下線部については、「令和6年度 国の施策並びに予算に関する最重点提案・要望（令和5年6月）」においても記載している内容です。

## 令和6年度国の施策並びに予算に関する提案・要望 (港湾・海岸関連)

日頃から、大阪港湾局の港湾・海岸行政の推進につきまして、格別のご高配とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

3年という長きにわたる新型コロナウイルス感染症との闘いに終止符を打ち、今新たな未来への幕開けを迎えました。

こうした中、2025年大阪・関西万博の開催まで2年をきり、今がまさに正念場であり、万博成功に向けて、オールジャパン体制のもと、総力を挙げて取り組んでいきます。

万博のインパクトを最大限に生かし、大阪が我が国全体の持続的な成長・発展の一翼を担っていくためには、府市一体で都市の力を最大限に引き出し、国際的な都市間競争を勝ち抜いていくことが重要です。

そのため、大阪港と府営港湾をあわせた、いわゆる大阪“みなと”を西日本のゲートウェイとしての機能強化を図るため、成長を支える都市インフラの整備を着実に進めるとともに、脱炭素社会の実現のため、カーボンニュートラルポート（CNP）形成に向けた取組みを進めてまいります。

また、ひとたび大阪都市圏に大規模災害が発生すると、その被害の影響は、わが国全体に及び、国家として大きな損失となります。大阪・関西の重要性を踏まえ、南海トラフ巨大地震をはじめ、今後起こる可能性のある大規模災害から、人命を守ることを最優先に、国家的な観点から防災・減災対策を早急に実施していく必要があります。

令和6年度の国家予算編成に当たりましては、これらの趣旨を十分ご理解いただき、以下に提案する施策の具体化、実現のため、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

大阪府知事 吉村 洋文

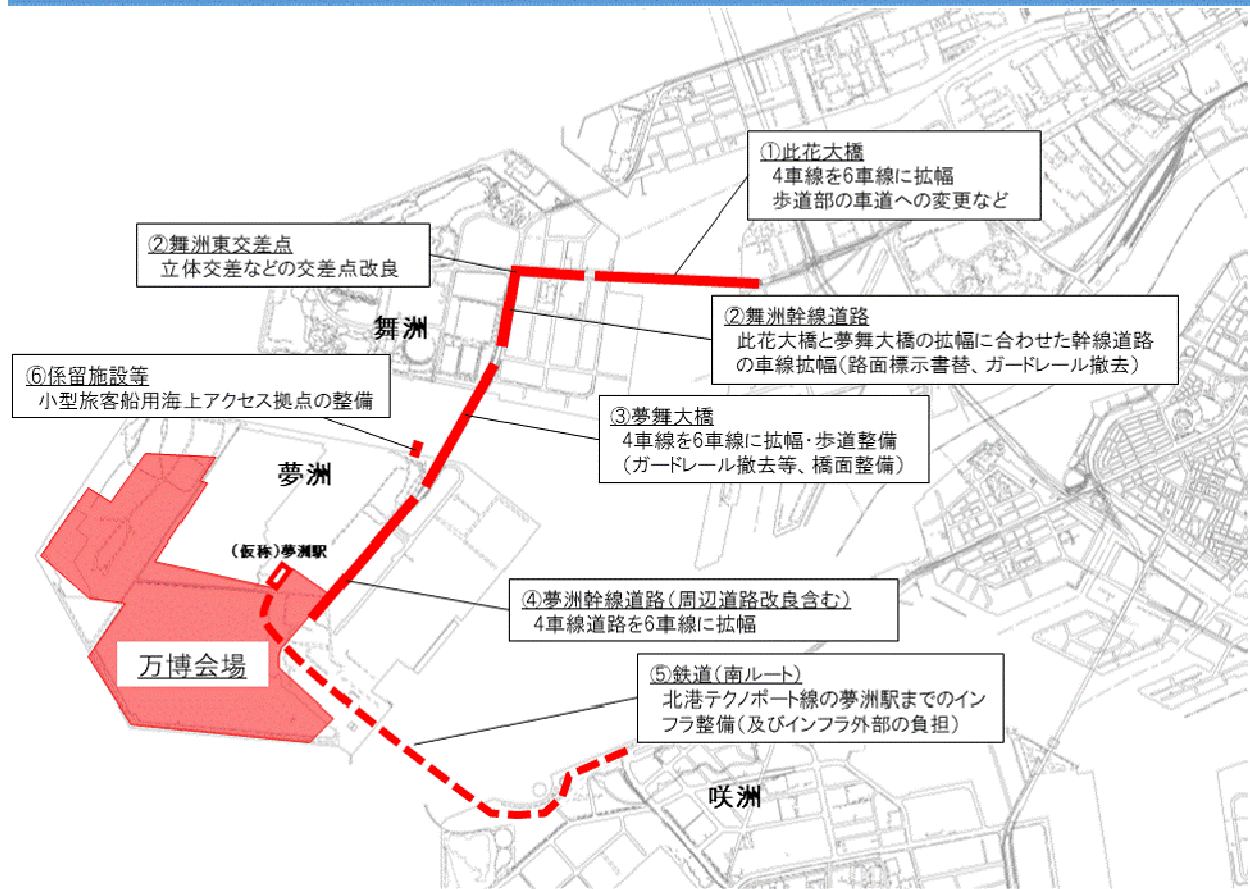
# 1. 2025年日本国際博覧会の成功に向けた取り組みの推進

## 1-1 インフラ整備計画への支援 **大阪府・大阪市**

万博の開催まで700日を切り、まさに正念場を迎えている。国家プロジェクトである万博を何としても成功させるよう、地元自治体や経済界、博覧会協会と一体となり、国の総力を挙げた取り組みを進めること。

万博の開催に向け、国において策定した「2025年に開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）」に関連するインフラ整備計画に基づき、万博会場周辺の整備や会場へのアクセス向上などのインフラ整備を着実に進めるための予算措置を行うこと。

### インフラ整備箇所図及び概略工程



| 項目                              | 年度 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022      | 2023 | 2024 | 2025 |
|---------------------------------|----|------|------|------|------|-----------|------|------|------|
|                                 |    | H30  | R1   | R2   | R3   | R4        | R5   | R6   | R7   |
| ① 此花大橋<br>舞洲幹線道路                |    |      | 設計等  |      | 工事   |           |      |      | 万博開催 |
|                                 |    |      | 設計等  | 工事   |      |           | 工事   |      |      |
| ② 舞洲東交差点<br>(立体交差化)             |    |      |      | 設計等  |      |           | 工事   |      |      |
|                                 |    |      |      |      | 設計等  | 工事        |      |      |      |
| ③ 夢舞大橋                          |    |      |      | 設計等  | 工事   | 設計等       | 工事   |      |      |
|                                 |    |      |      | 設計等  |      |           | 工事   |      |      |
| ④ 夢洲幹線道路<br>(周辺道路改良含む)          |    |      |      | 設計等  |      |           | 工事   |      |      |
|                                 |    |      |      |      | 設計等  | 工事 (開業準備) |      |      |      |
| ⑤ 鉄道(南ルート)<br>鉄道(南ルート) [インフラ外部] |    |      |      |      | 設計等  | 工事 (開業準備) |      |      |      |
|                                 |    |      |      |      | 設計等  | 工事        | 設計等  | 工事   |      |
| ⑥ 係留施設等<br>(浮桟橋・待合所)            |    |      |      |      | 設計等  |           | 設計等  | 工事   |      |
|                                 |    |      |      |      | 設計等  |           | 工事   |      |      |

## 2. 阪神港をはじめとする大阪湾諸港の機能強化

### 2-1 大阪湾諸港の機能強化 大阪府・大阪市

- ① 国際コンテナ戦略港湾として国際競争力の継続的な強化に加え、脱炭素化社会の実現に資する港湾形成を求められている中、阪神港等の港湾施設の整備に必要な予算の確保や、大阪・関西万博期間中の物流機能維持の対策への支援、AIターミナルの実現に向けた取組みの強化を行うとともに、カーボンニュートラルポート形成のための支援制度の拡充や規制緩和を行うこと。また、国際戦略港湾において行う集貨事業への支援強化や、新たな貨物創出に向けた支援制度の拡充などを行うこと。

《国際コンテナ戦略港湾の実現による圏域の発展》

○集貨：阪神港の集貨促進にかかる新たな集貨策の実施と必要な予算の確保

○創貨：新たな輸出貨物創出に向けた農水産品等の輸出促進事業の創設

○競争力強化：コンテナ物流の円滑化に寄与する道路や臨港鉄道等の整備、夢洲コンテナターミナル拡張に必要な予算の確保、COMPASの導入やデジタル技術を活用したコンテナターミナルゲートの機能高度化のための支援をはじめとするAIターミナルの実現に向けた取組みの強化、万博期間中の物流機能維持のための対策への支援

- ② 全国3位の中古車輸出台数を誇る堺泉北港において、分散する中古車ヤードによる横持ち等非効率な荷役を解消するとともに、モーダルシフトの進展に対応するRORO機能等の強化を図るため、堺泉北港 汐見沖地区 夕凧第2号岸壁を着実かつ早期に整備すること。

関西で唯一海上アクセス可能な基幹的広域防災拠点としての機能を更に強化するため、堺泉北港堺2区の岸壁整備に早期に着手すること。また、人口や産業が集積する泉州地域の防災機能強化のため、阪南港阪南2区の耐震強化岸壁及び臨港道路の事業化を図ること。



- ③ 大阪湾諸港の更なる国際競争力強化には、港湾運営会社をはじめ、港湾管理の広域的な一元化が必要であり、その実現に向けて、所要の制度改正等、必要な措置を講じること。

### 3. 安全・安心を支えるまちづくり

#### 3-1 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に対する財政支援の継続

大阪府・大阪市

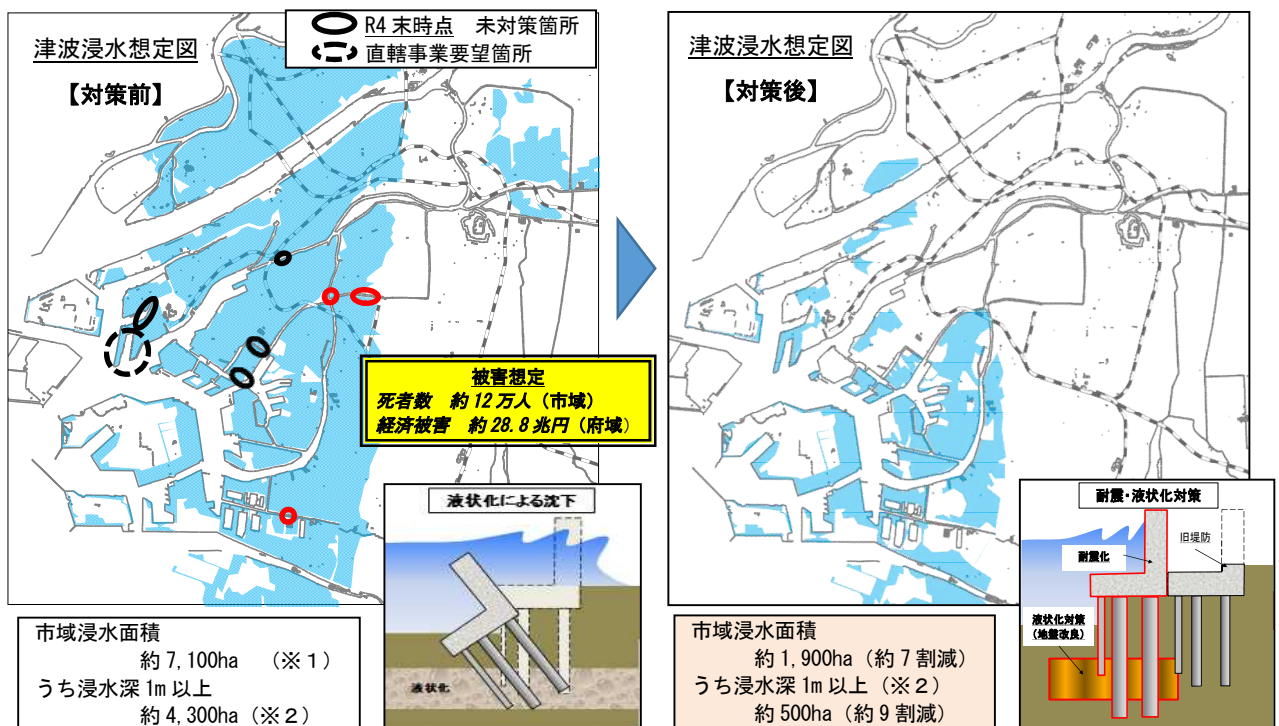
近年、激甚化・頻発化している自然災害や南海トラフ巨大地震等への対策、予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策をより進めるため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を着実に推進するとともに、5か年加速化対策完了後も継続して、大規模かつ中長期的な対策を計画的に進めることができるよう、必要な予算を別枠で措置すること。

#### 3-2 南海トラフ巨大地震に伴う津波浸水対策等 大阪市

南海トラフ巨大地震により想定される甚大な津波浸水被害に備え、大阪府・大阪市では、平成26年度から10年間の緊急的な既存の防潮堤の耐震・液状化対策に取り組んでおり、令和5年度末までに、此花地区を除いて対策が完了する見込みである。

背後に危険物取扱施設が大規模かつ近接して立地している此花地区においては、対策に高度な技術力を要することから、国直轄事業による堤防耐震対策の早期事業化を図ること。

・南海トラフ巨大地震に伴う津波浸水想定(■:浸水区域)



※1 「大阪府防災会議 南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会」による想定

※2 津波浸水深1m以上の範囲については、避難していない人の死亡率100%と想定

### 3-3 都市基盤施設の老朽化対策の推進 **大阪府・大阪市**

高度経済成長期に整備された大量の都市基盤施設は、今後、一斉に老朽化が進むことから、大阪府・大阪市では、府民・市民の安全・安心の確保に向け、個別施設毎に維持管理計画を順次策定し、予防保全の観点重視した戦略的な維持管理に取り組んでいる。

- ① 西日本3位の合板の輸入量を誇る堺泉北港（阪南港含む）の主力岸壁である堺泉北港汐見第3号岸壁をはじめ、老朽化した施設の機能回復を図り、引き続き、適切かつ着実に港湾・海岸施設の老朽化対策を進めるため、必要な財源措置を講じるとともに港湾メンテナンス（港湾施設改良費統合補助）事業の国費率の嵩上げを図ること。
- ② 港湾・海岸施設の法定点検等について、補助金、交付金や起債が充当できるよう制度の充実を図ること。  
また、点検をより効率的・効果的に行うため、点検にかかるコスト低減が可能な新技術の開発促進と、新技術を実用化するために必要な基準の整備を行うこと。

### **個別要望事項**

#### (1) 港湾保安対策事業の推進 **大阪府・大阪市**

国際船舶・港湾保安法を踏まえ、大阪港・堺泉北港・阪南港に設置した埠頭保安対策設備（監視装置、保安照明、フェンス等）の更新を着実に実施するため、交付金等制度の新設を図ること。

#### (2) 高規格臨港道路等の地方への管理委託の廃止 **大阪市**

国直轄事業で整備された高規格コンテナターミナル（夢洲 C10・C11）の泊地について、地方に財政負担を課している管理委託を廃止すること。